

2014～2015

WEEKLY REPORT



No.47-12

R.I.2670 DISTRICT
THE ROTARY CLUB OF TAKAMATSU EAST

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

2014～2015年度RI会長 ゲイリー C.K.ホァン(黄 其光)

— 今週のプログラム (創立第2246回) 平成26年 9月30日 —

移動例会(ボワ・エ・デュボン)

— 次週のプログラム (創立第2247回) 平成26年10月 7日 —

卓話「米山寄付金のお願い」

米山奨学委員会
委員長
浜 大輔君

創立第2245回例会出席報告

平成26年 9月16日

前々回の訂正	会 員 総 数 (名誉会員を除く)	出席免除会員
100%	52名	(a) 0名 (b) 8名
出席計算に 用いた会員数	出席会員数	出 席 率
51名	40名	78.43%

例 会 日 毎 火 曜 日 会 場 リーガホテルゼスト高松 3階 TEL822-3555
時 12:30～13:30 事務所 リーガホテルゼスト高松 3階
高松東RCホームページURL:<http://takamatsu-east-rc.com/>
※資源保護の為、再生紙を使用しています。(地球保全委員会)

前週例会（9月16日）レポート

ニコニコBOX 創立第2245回例会 9件 計 12,000円 累計 493,000円

○三好康さんにお世話になりました。 木場君
○佐野さんにお世話になりました。 木場君
○米田さん写真有難うございました。 山村君、森 君
○良いことがありますように！ 長谷川君

○トヨタ自動車上村さんに客話をお願いしました。 三井君
○10/18職場例会、皆さまの御参加お待ちしております。 上野君
○早退お詫び。 半井君、土屋君

会長報告

- 本日は少しロータリーの豆知識についてお話しさせていただきます。
- R Iには現在120万人の会員が所属しており、世界の537地区で構成されています。その中に33,000以上のクラブがあり、中には会員総数4名というクラブもあると聞いております。つまり私のような会長が33,000人以上存在するというわけです。
- 各地区には長としてガバナーがおりますが、547の地区は34のゾーン、41の地域に分けられており日本には3つのゾーンがあります。ゾーンには役員としてロータリーコーディネーター、財団地域コーディネーター、公共イメージコーディネーターとその補佐からなる地域コーディネーターが存在いたします。コーディネーターは専門的専門知識でロータリー戦略を支えるための協力や、R Iと地区との橋渡し、地区セミナー等の研修者や助言者としての役割も果たします。

幹事報告

- 例会臨時変更のお知らせ

月 日	曜	クラブ名	例会場	→	月 日	曜	場 所	時間
10/9	木	高松グリーンRC	オークラホテル高松	→	10/9	木	定款第6条により休会	
10/14	火	当 ク ラ ブ	リーガホテルゼスト高松	→	10/18	土	香南アグリーム	12:00
10/16	木	高松グリーンRC	オークラホテル高松	→	10/16	木	香川県警察本部	

会員増強委員会より(半井真司委員長)

- 入会候補者を囲んだ親睦会を10月9日18時30分から、「瓦町隠れ家 離れ 三ツ矢堂」で行います。
- 会費は4000円です。和気あいあいとやりたいと思いますので、皆様ご参加ください。

職業奉仕委員会より(上野 明委員長)

- 10月18日、12時から「香南アグリーム」で職場例会を行います。
- 野菜の収穫もございますので、ご家族お誘いあわせの上多数のご参加をお願いいたします。

客話

- 「燃料電池自動車へのトヨタの取り組み」

トヨタ自動車株式会社 トヨタ店地区担当員 上村裕嗣様

自動車用燃料、パワートレインは現在石油に代わる様々な開発が行われております。

現在トヨタではハイブリッド車、ハイブリッド車をさらに充電できるようにしたP H V、E V、超小型E Vなどがラインナップされておりますが、今日の話はそれらとは違う次世代のパワートレインを用いたF C V(燃料電池自動車)についてです。

F C Vは水素と酸素を反応させて電気を作りモーターで走ります。

排気ガスはありません。排出されるのは水だけです。

また一回の水素の充填で500キロほど走れます。

発電することで非常時、災害時の電気の供給源にもなります。一般家庭で2週間分ぐらいの電気を賄えます。

また電気自動車ですので非常に静かで滑らかに走ります。

年内には発売を開始する予定ですが、1台700万円ほどになります。

コストと水素を供給するインフラの整備が今後の課題になります。

政府は2015年に100か所の方針を立てておりますが、今のところ計画されているのは全国で32か所です。

現在、年間で数百台の販売予定ですが東京オリンピックのころにはもう少し普及しているものと思われます。

水素は危険なイメージをお持ちだと思います。確かに水素はたまってしまうと危険ですが本来は一番軽い元素ですので、それほど危険ではございません。当然自動車に使用するにあたって安全対策も致しております。